



交差点での右折事故対策により「死傷事故が減少」

～交差点交通事故対策の効果～

福島河川国道事務所では、交差点での交通事故対策に取り組んでいます。
このうち、平成24年12月に対策を実施した「ふくしま一般国道13号福島北警察署たけいさつしよ入口交差点」と平成26年1月に対策を実施した「いりぐち一般国道4号伏拝交差点ふしおがみ」の整備効果がまとまりましたのでお知らせします。

◆一般国道13号福島北警察署入口交差点（完成2年後）

対策内容：県道からの交差角の改良（速度抑制）、
右折誘導線の設置、右折車線のカラー化、追突事故対策 等

効果概要：右折事故が**未発生！** 2.4件/年 → 0件/年

死亡事故の一因であった**右折車速度が約4割低下！**

38.3km/h → 24.0km/h

そのため、右折先の状況が確認しやすくなりました！

◆一般国道4号伏拝交差点（完成1年後）

対策内容：右折・直進車線間にスペース設置（見通し確保）、
右折誘導線の設置、追突事故対策 等

効果概要：右折事故が**約7割減少！** 3.6件/年 → 1.1件/年

右折する際に対向直進車の**見通しが向上！** 60m → 75m

※詳細については別添資料を参照してください。

※今後も継続的に効果評価を行い、さらなる事故削減に向けた改善に努めていきます。

《発表記者会 : 福島県政記者クラブ・福島市政記者クラブ》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

福島河川国道事務所 副 所 長

あかさか ひろし
赤坂 浩

電話:024-546-4331(内線205)

福島河川国道事務所 保全対策官

ばば のりお
馬場 範夫

電話:024-546-4331(内線306)

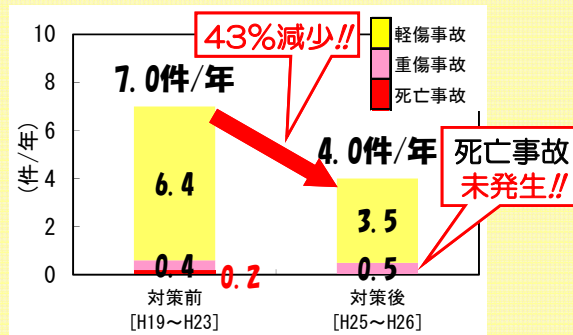
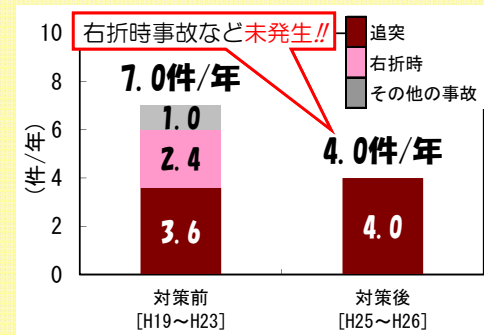
一般国道13号 福島北警察署入口交差点事故対策 「交差角の改良」により

(平成24年12月供用)

- ①整備後、右折事故が未発生！
- ②死亡事故の一因であった右折車速度が約4割低下！
- ③注意喚起対策の実施により事故への注意力向上！



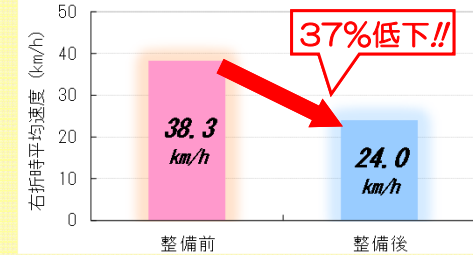
① 整備後、死亡事故を含む右折時事故が未発生！！



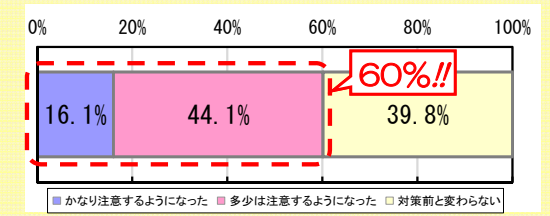
▲整備前後の事故類型別事故件数

▲整備前後の死傷事故件数

② 交差角の改良によって県道からの右折車の速度が37%低下！！



③ 注意喚起対策によって「交通事故への注意力がアップした」と道路利用者の約6割が実感！！

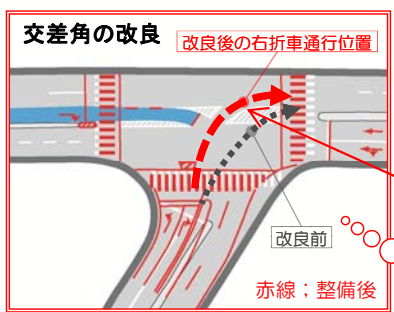
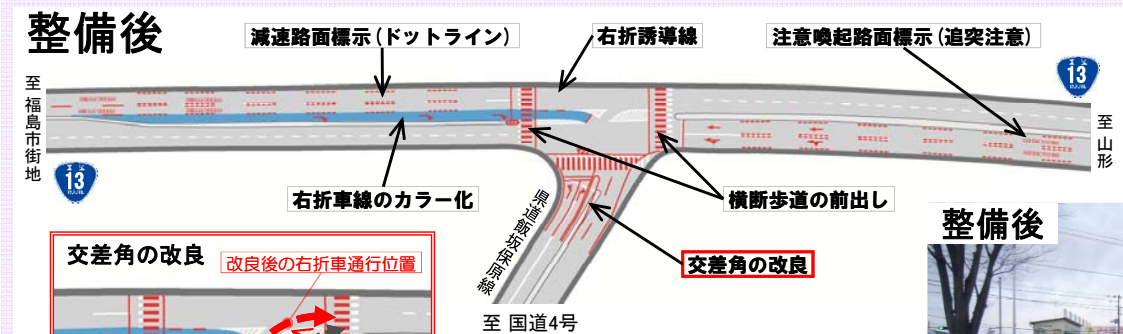


▲県道飯坂保原線からの右折車の速度

※整備前：H24. 12. 6朝ピーク（7時～9時）
 整備後：H25. 11. 24朝ピーク（7時～9時）ビデオ観測調査より

▲整備後の注意意識の変化

※道路利用者アンケートより



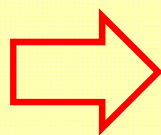
速度低下により右折先の横断歩道の状況が確認しやすくなりました。

県道側からの右折車の速度を抑制するため、直角に近い交差点角度に改良しました。

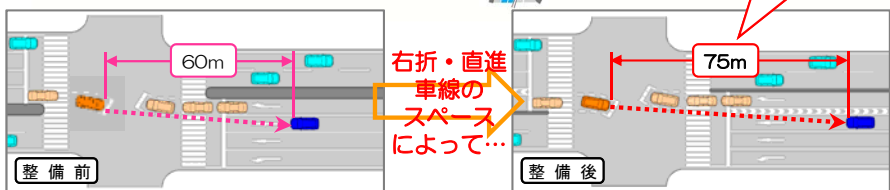


一般国道4号 伏拝交差点事故対策 「右折時の見通し改善」により

(平成26年1月供用)



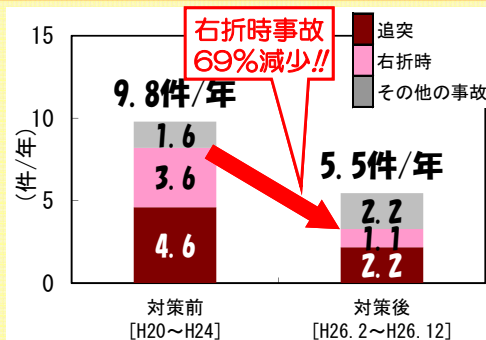
- ①整備後、右折時事故が約7割減少！
- ②右折する際に対向直進車の見通しが向上！
- ③注意喚起対策の実施により事故への注意力向上！



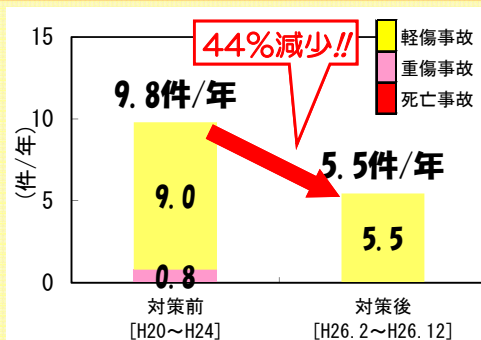
整備後



① 整備後、右折時事故が69%減少!! 死傷事故全体では44%減少!!



▲整備前後の事故類型別事故件数



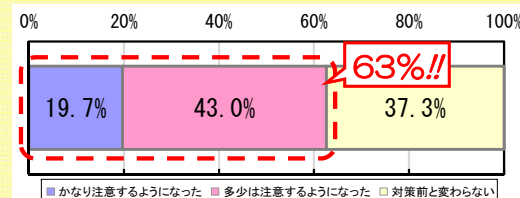
▲整備前後の死傷事故件数

② 右折・直進車線間のスペース設置により、右折する際に対向直進車の見通しが向上!!

一般ドライバーが実感した効果*

- 右折と直進車線間にスペースが設置されたことによって対向車を確認しやすくなりました。
- 対向車の動きが把握しやすくなり、安全に右折できるようになりました。

③ 注意喚起対策によって「交通事故への注意力がアップした」と道路利用者の6割以上が実感!!



▲整備後の注意意識の変化*

※道路利用者アンケートより